

# 8割近い会社のデータベースは使えない！

株式会社カーナーブロダクト代表取締役  
トップセールスリンク代表

横田雅俊

「営業担当者がちっとも外に出て行かない」

「事務処理や資料づくりばかりやらされて営業ができない」

経営者は、営業担当者の実質的な営業時間が少なく効率が悪いと嘆き、営業担当者はムダな作業ばかりやらされている、と感じています。なぜこのようなギャップが起こってしまうのでしょうか？

## 営業資料のデータベース化は進みつつあるが…

営業組織を分析すると担当者が個人商店のように個別に活動しているため、重複して行なう作業が多いことに驚かされます。組織として取り組むことによって効率的に成果を上げることができるものにかかわらず、「今までそうしていたから」、「個人ごとにやらせたほうが鍛えられる」といった理由で、このようなムダが発生しているのです。

営業資料を共有することは、効率的な営業組織をつくりだすためには不可欠です。1人で資料作成をするには、膨大な時間が必要ですし、そのうえノウハウや情報も限られたものになり、社内で共有されません。

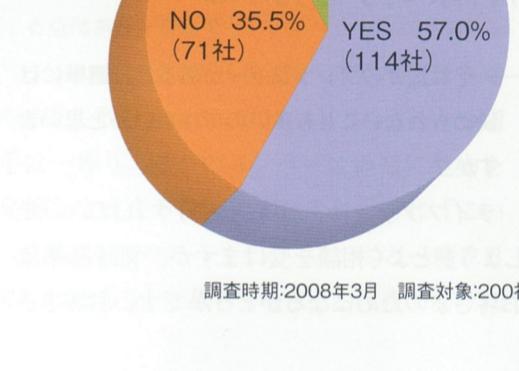
成功した事例に基づいて基礎となる営業資

料をデータベース化しておけば、営業担当者が毎日何時間もデスクの前から離れないといった状況を避けられるでしょう。

アンケートの結果を見ると、57%の企業が営業資料やツールを共有していることがわかります。IT技術の発達によりデータベース作成は短時間でコストをかけずに行なえるようになりました。そのことを考えると、いまだに40%以上の企業が「共有できていない」または「どちらとも言えない」と答えていることには問題があります。

スピードが求められるいまの時代に、営業

### 営業資料・ツールが共有化されていますか？



調査時期:2008年3月 調査対象:200社

10 ザッツ営業 2008.autumn.vol.11

### 共有化された資料が活用されていますか？その理由も教えてください



#### 【YESと答えた企業の声】

- ・データベースの活用頻度を個人ごとにチェックして活用していない人には理由を聞き指導している
- ・常に使えるデータベースにするためにメンテナンスを重視している(3ヶ月に1回内容を整理している)
- ・成功した事例とともにその時使用した営業資料をデータベースに入れている

#### 【NO・一部活用と答えた企業の声】

- ・データベースには資料がたくさん入っているが、探し難い(資料が整理されていない)
- ・情報が古く、内容もイマイチ
- ・本当に有効なツールは、営業マン個人で持っている(自分のノウハウとして隠してしまう)
- ・データベースの資料は使えない

調査期間:2008年3月 調査対象:114社(営業資料・ツールを「共有している」と答えた企業へ引き続きアンケート)

担当者個人が時間をかけて資料を作成している余裕はないはずです。提案力が求められる時代に、個人任せの資料で、顧客を説得することができるのでしょうか？

本当の意味で組織的な営業を実現させるスタートラインに立つために、営業資料の共有化をいますぐに行ないましょう！

## 情報の更新と整理が力

データベースで共有される資料も、使われなければただ保管しているだけに過ぎません。前頁の質問で共有していると回答した114社に引き続きアンケートを行なったところデータベースを活用している企業は20.2%(23社)でした。80%近い企業は有効活用することができないのです。活用できている理由・活用できない理由を比較してみると、次の2つのポイントがあることに気がつきます。

1つめはデータベースの質です。営業担当者が実践で活用してメリットを感じれば、強制

しなくとも「使いたい！」を感じるのではないか

でしょうか？「本当に使える資料は個人で隠している」、「資料が古くて使いものにならない」という状況では、せっかくつくったデータベースも形骸化してしまいます。

2つめは使いやすさとフォローです。「データベースから情報を探すのに時間がかかる」、「すべてを開かないと、どんな資料かわからぬ」という状況ではとても使う気になれません。

用途別に資料が整理され、誰でも(新人でも)

容易に探すことができる使いやすさが重要です。

さらにデータベースの活用状況を把握し、

使用者の声を踏まえて改善する必要があります。

「めんどうだから」という理由で活用しない営業担当者には、上司が指導して活用方法を教える必要があります。共有された資料は活用してはじめて成果に結びつくのです。

TN

よこた まさとし 長野県生まれ。外資系ISO審査機関の営業職として「最年少」「最短」「最高」記録を更新したのち、株式会社カーナーブロダクトを設立する。

カーナーブロダクト HP

<http://www.carnar.co.jp/>